

## 春風会 わかのうら

〒641-0025 和歌山市和歌浦中 1-1-15

本部事務局 TEL: 073-494-5656

グループホーム TEL: 073-488-5061

認知症対応型デイサービス TEL: 073-441-8667 / FAX: 073-444-3216

小規模多機能型居宅介護 TEL: 073-488-5063

春風会わかのうらケアプランセンター TEL: 073-494-3907

訪問介護 TEL: 073-444-3170 / FAX: 073-444-3215



## 春風会 きし

〒640-8441 和歌山市栄谷 460-1

認知症対応型デイサービス TEL: 073-452-6800

グループホーム TEL: 073-488-4306 / FAX: 073-455-0015

春風会きしケアプランセンター TEL: 073-488-4316



## 春風会 かたおなみ

〒641-0021 和歌山市和歌浦東 4-3-51

春風会ケアプランセンター TEL: 073-441-8665 / FAX: 073-441-8666

グループホーム TEL: 073-494-6266 / FAX: 073-441-8666



生活支援 ネットワーク  
**春風会**



2023.7  
第61号



K O H A R U

B I Y O R I

## — ごあいさつ —

春風会は 2023 年度第 28 期目を迎えることができました。

これまで、みなさまの強いご支援とご尽力によってここまで育てていただいた事に心より深く感謝、御礼申し上げます。

この数年、前代未聞のコロナ感染に見舞われ四苦八苦しながらやってまいりました。人材不足の問題も抱えながら、職員たちは懸命に歯を食いしばりながら対処していただきました。感謝しても、し尽くせぬ想いがございます。

そして、このコロナの時代に職員の為の研修システムや環境等を整備し、キャリアアップ制度を新設するなど、内部を振り返り、見直す努力を重ねてまいりました。おかげさまでようやく人材不足も解消されつつ、現在職員数は 150 名を超えてきております。この人材不足の時代に本当にありがたいことだと感じております。職員の方々はそれぞれに異なる個性と感性を持ち、この介護という使命のある仕事に従事しておられます。その方々を強く支えるのが春風会という組織の重要な役割であり、そのことによってご利用者のお一人お一人に安心と安全をお届けできているということを感じております。「すべてのことは偶然ではなく必然である」と聞いたことがあります。言葉通り全てのことは偶然ではなく必然であるということなのですが、このコロナの状況も、又、コロナに限らずに、どん底で苦しく辛い時、そしてそれを乗り越えられた喜びを知る時、人のために尽くしその笑顔に報われる時に、互いに慈しみを持って生きていけるその必然に感謝を忘れずに、私たちはこれからも成長し続けてまいりたいと願っております。

私自身も介護保険制度の高齢者の域に入ってきましたが、常に感謝の念を忘れず、まだまだ成長させていただきたいと心から願っております。春風会は、社是「仁慈楽観」の志しを胸に、これからも人として人の為になる良い組織として成長していけるように邁進してまいります。重ねて本年度も変わらぬご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。感謝

春風会 代表取締役 三木 拓哉

## 特集



## 新規デイサービス開設に向けて

春風会に入職し、今年で4年目となります。そんな自分が新規デイサービス(地域密着型デイサービス)のプロジェクトメンバーの一人として選ばれ、現在はその立ち上げに向けとても貴重な経験をさせていただいています。

会議や打ち合わせに参加し、デイサービスの設備や家具の配置、サービス内容などについて決めている中で、メンバーの一人としてしっかり意見を出し、今年11月のデイサービス開設に向け準備をしています。

普段は、認知症対応型デイサービスに勤務し、デイサービスの運営方法や利用者との契約、職員の教育についてなどを学んでおります。今度のデイサービスは種別が異なり、対象となる利用者も異なってくる為、戸惑うことも多いですが、これまで学んだ事を活かし、利用者様とスタッフが共に楽しんで過ごせるような新規デイサービスにしたいです。これからも日々学び、皆様からのご指導を受けながら努力し成長したいと考えています。

● 新規デイサービス プロジェクトメンバー 武田 友



## 地域の風

● 春風会ケアプランセンター 管理者 尾崎 宗弘

この度、株式会社春風会は「居宅介護支援事業所 部門」再編成を行い、令和5年6月1日より「春風会ケアプランセンター」「春風会わかのうらケアプランセンター」「春風会きしケアプランセンター」の3拠点で事業を行うこととなりました。居宅介護支援事業所の介護支援専門員（ケアマネ）は、要介護者や要支援者の方の相談を受け、ケアプランを作成するとともに、サービス事業者等との連絡調整や、医療機関との連携、介護施設への紹介などを行っています。日頃から、どのような事例にも連携を持ち事業所全体でサポートしていく事を重視しております。

この再編成を機に、より一層地域の皆様のご相談等にお応えできるよう「困ったことや相談したいことがあったら、春風会のケアマネさんに聞いてみよう」と真っ先に思ってもらえるような存在を目指したいと考えております。

「在宅生活での安心」を実現すべく、春風会ケアマネ一同、誠心誠意お手伝いさせていただきます。どうぞお気軽にご相談下さい。



## 共に育つ

● 統括委員会 委員長 馬上 和也

介護サービス事業所にとって、ご利用者に常に良質な介護サービスを提供できる体制を整えるために必要となるのが「人材育成」です。春風会では、介護職員には入職直後から研修を受けていただいております。

### ● 入職時ガイダンス（入職1か月以内）

会社理念・方針の理解、就業規則の説明

### ● 新入職員研修（入職2～3か月以内）

認知症ケアの基礎知識、人権擁護と虐待防止、介護職員の心構えと基本知識、医療の基礎知識、記録の書き方、コミュニケーション、身体の仕組み介護実習等

### ● 在職者研修（在職2年目以降 定期的に実施）

認知症ケア、人権擁護と虐待防止、介護技術等の復習以上の研修や、日々のカンファレンス等で介護職員の育成を行っています。

また、現場リーダー・管理職・指導者等の「人材育成」にも取り組んでいます。

介護スタッフの持つ能力を発揮することができる「人材」となれるように、人材育成のための「仕組み作り」の創意工夫に努め、推し進めています。



## げんきやでえ



● 春風会かたおなみグループホーム  
ユニット管理者 与儀 多恵子

コロナ禍で、グループホームの行事も自粛モードでしたが、やっと5月になり1階と2階合同で中庭に出て「ランチ会」をすることができました。調理員さんに腕を振っていただき行楽弁当を作ってもらいました。ご入居者の人気メニューばかりを詰め込んでもらったお弁当を前に、本当にうれしそうに「みんなで外で食べるのが美味しいのよ」と会話が弾んでいました。この日をきっかけに合同で集まる機会が多くなりました。カラオケ大会は午後からの日課になるほどご入居者に好評で、自慢ののどを聞かせてくれます。声を出すことが元気で長生きできるこつであると言われるように、皆様お元気に楽しく唄われています。選曲するスタッフも一緒になって楽しめる時間となっています。

これからももっともっというろんなことを企画してご入居者が楽しめる環境を提供していきたいと考えています。



## 只今、全力疾走中

● 春風会わかのうら小規模多機能型居宅介護  
南都 かおり

私たち小規模のスタッフ一同は、日々ご利用者の方々が安心して暮らせるように常にアンテナを張り、出来ない事が見つかれば、出来るようにするためにどう工夫すれば良いかを皆で考え、意見を出しながら在宅生活を支えています。

いつまでも家にいたい、その思いを叶えるために、日々奮闘しています。特に訪問では、ご利用者の方の体調に合わせ、急遽通いに変更し、体調が安定してからご自宅に送らせて頂いたり、ご利用者の一歩先を読んだ行動が大切になってきます。そのため、しっかりと情報の共有を行いながら、変化を素早くキャッチ、すぐに行動。ご利用者の方々の表情や言葉にも意識を研ぎ澄ませながら、健康で穏やかに過ごして頂くよう支援をしています。また、レクリエーションや季節の行事などもご利用者の方々の笑顔を想像し、ワクワクしながら計画を立てています。

これからも、小規模の柔軟な特性を生かし、楽しく安心して過ごして頂けるように努力して参ります。

